骨材試験報告書

平成 年 月 日

工事名_____

工事場所_____

製 品 名______

福井市志比口3丁目を行り号はさきビル2階人米田福井式会社

材料試験結果報告書

品 種 <u>7号砕石(S-5)</u>

平成 30 年 8 月

製造業者 久米田砕石 株式会社

共同企業体に領北アスコン

試験者 田中浩



材料試験成績報告書

材 料 種 別:7号砕石(S-5)

産 地:坂井市丸岡町上久米田

製 造 業 者: 久米田砕石 株式会社

項目	品質基準	試験値	判定
ふるい分け試験 (JIS A 1102)	別紙の通り	別紙の通り	合 格
表 乾 密 度 (JIS A 1109)		2.681 t∕m³	
絶 乾 密 度 (JIS A 1109)	2.5以上	2.632 t∕m³	合 格
吸 水 率 (JIS A 1109)	3.0以下	1.85 %	合格
骨材の微粒分量試験 (JIS A 1103)	※ 1	0.19 %	合 格
粘 土 塊 量 (JIS A 1137)	0.25以下	0.18 %	合 格
密度1.95の液体に浮く粒子	0.5以下	0.2 %	合 格
安 定 性 (JIS A 1122)	12.0以下	3.4 %	合 格
すり減り減量 		14.4 %	_
粗骨材中の軟石量 		3.5 %	合 格
単位容積重量 (JIS A 1104)		1.512 t∕m³	_
粒径判定実績率	56以上	57.4 %	合 格

※1 骨材の微粒分量試験:砕石 3.0%以下(ただし、粒形判定実績率が58%以上の場合は5.0%以下)

骨材ふるい分け試験

調 査 件 名 材料試験

種 別 7号砕石

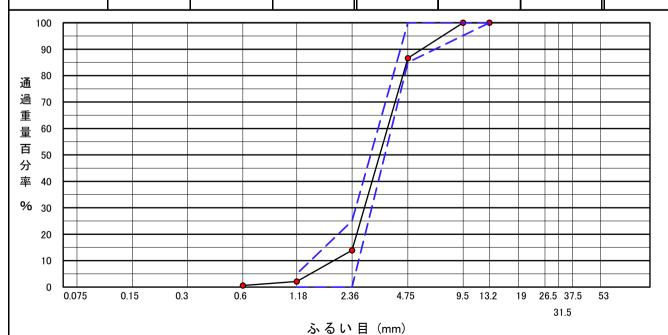
採 取 場 所 坂井市丸岡町上久米田

試験年月日 平成30年3月3日

試 験 場 所 共同企業体 嶺北アスコン

試 験 者 田中 浩

乾燥試料重量		1	_		平均		
(g)		1,553.5			十均		
ふるい目の開き	残留試料重量	残 留 率	通過重量百分率	残留試料重量	残 留 率	通過重量百分率	通過重量百分率
(mm)	(g)	(%)	(%)	(g)	(%)	(%)	(%)
53.0							
37.5							
31.5							
26.5							
19.0							
13.2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0
9.5	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0
4.75	214.4	13.8	86.2	210.4	13.0	87.0	86.6
2.36	1,342.2	86.4	13.6	1,388.9	85.8	14.2	13.9
1.18	1,524.0	98.1	1.9	1,581.6	97.7	2.3	2.1
0.60	1,544.2	99.4	0.6	1,607.5	99.3	0.7	0.6
0.30							
0.15							
0.075							



粗骨材の密度および吸水率試験

 用
 途
 材料試験

 種
 別
 7号砕石

採 取 場 所 坂井市丸岡町上久米田

試験年月日 平成30年3月5日

試 験 場 所 共同企業体 嶺北アスコン

試 験 者 田中浩

骨材の最大寸 試験時の水温		5.0 mm 20 °C	<u> </u>		
測 定 番	号	1	2	3	4
① 表乾試料+容器質量 (g)		1,503.8	1,672.5		
② 容 器 質 量 (g)		500.8	501.9		
③ 表 乾 試 料 質 量 (g)	1)-2	1,003.0	1,170.6		
④ (かご+試料)水中質量 (g)		1,045.2	1,150.4		
⑤ かごの水中質量 (g)		416.4	416.4		
⑥ 試料の水中質量 (g)	4-5	628.8	734.0		
⑦ 表 乾 密 度 (g/cm³)	3-6	2.680	2.681		
平 均 値		2.6	81	·	
^⑧ 乾燥後の試料質量 (g)		985.0	1,149.2		
^⑨ か さ 密 度 (g/cm³)	<u>8</u> 3-6	2.632	2.632		
平 均 値		2.632			
^⑪ 見 掛 密 度 (g/cm³)	8-6	2.765	2.768		
平 均 値		2.7	67		
⑪ 吸 水 率 (%)	<u>3-8</u> × 100	1.83	1.86		
平均值		1.8	35		

備考

精度: 平均値との差は、密度試験の場合 0.01以下

吸水率の場合 0.03%以下でなければならない

骨材の微粒分量試験

調 査 件 名 材料試験

試 料 名 7号砕石

採 取 場 所 坂井市丸岡町上久米田

試験年月日 平成30年3月6日

試 験 場 所 共同企業体 嶺北アスコン

試 験 者

田 中 浩

測	定	番 号		7 号	砕 石		
<i>i</i> 則	处 1	留 写		1	2		
①水洗い	前の試業	斗乾燥重量	g	1,064.3	1,007.9		
②水洗いる	後の試料	斗乾 燥 重 量	g	1,062.3	1,006.1		
③ 流出した				2.0	1.8		
④ 洗いで失	:われる量	3 × 100	%	0.19	0.18		
⑤ 平	均		<u>.</u> %	0.	19		
⑥ 平 均	値か	ら の 差	%	0.0	01		
判		定		合	格		

備考

平均値からの差が、細骨材の場合は 0.3 % 以下、粗骨材の場合は 0.2 % 以下でなければならない。

骨材中に含まれる粘土塊量の試験

調 査 件 名 材料試験

試 料 名 7号砕石

採 取 場 所 坂井市丸岡町上久米田

試験年月日 平成30年8月10日

試 験 場 所 共同企業体 嶺北アスコン

試 験 者

田 中 浩

測 定 番 号	7 号	砕 石		
测	1	2	1	2
① 試験前の試料の乾燥重量 g	1,002.1	1,024.5		
② 試験後の試料の乾燥重量 g	1,000.2	1,022.8		
③ 損 失 重 量 ①-② g	1.9	1.7		
④ 粘 土 塊 量 ③ ×100 %	0.19	0.17		
⑤ 平 均 値 %	0.18			
⑥ 平 均 値 か ら の 差 %	0.01			
判定	合格			

備考

試験は2回行い、その精度は平均値からの差が 0.2%以下でなければならない。

骨材中の密度1.95g/cm³の液体に浮く粒子の試験

調査件名 材料試験

試料名 7号砕石

採 取 場 所 坂井市丸岡町上久米田

試験年月日 平成30年3月6日

試 験 場 所 共同企業体 嶺北アスコン

試 験 者 田中浩

測 定 番 号	7 号	砕 石	
从 足 田 勺	1	2	
① 5mm 以上の試料乾燥質量 g	1,009.7	1,051.2	
② こし網にとどまった粒子の乾燥質 g	2.2	2.6	
③ 軽い粒子の質量分 <u>②</u> ×100 %	0.2	0.2	
④ 平 均 値 %	0.	20	
⑤ 判 定	合格		
測 定 番 号			
① 0.6mm 以上の試料乾燥質量 g			
② こし網にとどまった粒子の乾燥質 g			
③ 軽い粒子の質量分 <u>②</u> ×100 %			
④ 平 均 値 %			
⑤ 判 定			

規格値: 0.5 %以下

骨 材 の 安 定 性 試 験

調 査 件 名 材料試験

試験年月日 平成30年3月7日

別 7号砕石

試 験 場 所 共同企業体 嶺北アスコン

採 取 場 所 坂井市丸岡町上久米田

試 験 者 田中 浩

					ı	1	ı
試験	用溶液の種類	試験用溶液の比重	繰返し回数	溶液の温度			
硫	酸ナトリウム	1.171	5 回	20 °C			
試 料	通るふるい	留まるふるい	各群の試料百分率	試験前の各群の	試験後の各群の	各群の損失重量	骨材の損失重量
種 別	通るかるい	田よのかのい	(%)	試料重量(g)	試料重量(g)	百分率(%)	百分率(%)
	26.5	19					
	19	13.2					
	13.2	9.5					
7 号 砕 石	9.5	4.75	13.4	300.0	289.4	3.5	0.5
砕 石	4.75	2.36	72.7	100.0	96.6	3.4	2.5
1	2.36	1.18	11.8	100.0	96.8	3.2	0.4
	1.18	0.6	1.5			3.2	0.0
	合 計		99.4	骨材の損失質量百分率(%) Σ			3.4
	合計			骨材の損失質量百分率(%) Σ			
	合	計					
	20mmより大きい粒径の試験前個数		_			<u> </u>	
	試験後異常の認められた個数		_	破壊状況			
	20mmより大きい粒	 i径の試験前個数	_	T#1#11/20			
	試験後異常の認められた個数		_	破壊状況			

備考

試料調整: 代表的なものを採取し、四分法又は試料分取器によって所定重量をはかり取り

5mm以下の粗骨材を取り除く

各群の百分率を求め、5%以上になった群だけについて試験を行う

5%に満たない群のものについてはその群の前後における値の平均値又は存在

する方の値をもってその群の値とする

骨材の単位容積質量および実積率試験

調 査 件 名 材料試験

試験年月日 平成30年3月8日

種 別 7号砕石

試 験 場 所 共同企業体 嶺北アスコン

採 取 場 所 坂井市丸岡町上久米田

試験者 田中浩

試料の詰め方 棒突き方

 試験日の状態
 室温 - ℃

 湿度 - %

 水温 - ℃

測 定 番 号	7号砕石	
例	1 2	
で る 器 の 容 積 ℓ	1.980 1.980	
② (試料+容器)質量 kg	4.117 4.108	
③ 容器の質量 kg	1.120 1.120	
④ 試料質量 kg ②-③	2.997 2.988	
⑤ 単位容積質量 kg/l ④÷①	1.514 1.509	
⑥ 平 均 値 kg/l	1.512	
⑨ 絶 乾 密 度	2.632	
100 粒径判定実績率 6/9×100	57.4	

特記事項

※ 試料は絶乾状態の物を使用した。